

北九州市 児童福祉施設等 第三者評価結果票

1 施設・事業所の概要

- | | |
|---------------|----------------------|
| (1) 事業者名(法人名) | 社会福祉法人 北九州市保育事業協会 |
| (2) 事業所名 | 鳴水保育園 |
| (3) 所在地 | 北九州市八幡西区東鳴水二丁目12番34号 |
| (4) 電話番号 | 093-644-0313 |

2 評価実施日

平成18年12月11日

3 評価実施者

北九州市(北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会)

4 評価結果

総合評価

開園して3年目の保育園は八幡西区北部の住宅地に位置し、目の前の撥川にはシーズンになると蛍が舞う自然環境が整っています。都心に近い利便性も兼ね備えた新しい建物には図書室、採光窓等が設けられ、高いセキュリティ機能もあり、広い園庭では子ども達がのびのびと遊ぶことができる良好な保育環境となっています。

子どもの発達援助

行事ごとに保護者アンケートを取り集計の掲示等もなされ、保護者からの要望等は保育計画の中に具体的に反映されています。年間を通して一貫した保育の実践が、指導計画の中に具体的に記述されています。全園児に連絡帳があり、保護者との連携が図られています。気になる子どもの会議が継続して開催され、日々の保育に活かされています。事故防止のためのチェックリストが作成され、保育士全員が自己チェックをしていることは評価できます。乳幼児検診は受診状況を確認していますが、今後は結果を把握することが望まれます。園内での感染症の記録は一覧表にして職員に回覧する等の取り組みがなされています。除去食は取り扱いを間違えないようにトレイを別色にする等、最善の注意が払われています。給食担当者が子どもたちとの会話を楽しみながら、喫食状況を確認しています。ミニ菜園で野菜やお米を育て、一升瓶で玄米を「精米」する等のクッキング活動にも取り組んでおり評価できます。寝具やおもちゃ等の消毒もこまめになされています。広い園庭で縄跳びや異年齢児との集団遊び等を思い切り楽しむことができます。牛乳パックを再利用した和紙づくりを行い、紅葉した葉をはさんだ子どもの作品が飾られています。

衣服の着脱でズボンをはくための椅子が準備される等発達にあった援助がなされています。手作りの太鼓や鍵盤ハーモニカ等自由に楽器を楽しむ環境が用意されています。子ども同士のけんかが起きた時、保育士が双方の言い分を静かに聞く対応がされていますが、日常の社会的ルールが身につく保育の取り組みが期待されます。差別用語マニュアルが作成され、年2回チェックリストを使って職員自ら啓発を行っています。乳児保育では毎日、おもちゃの消毒やベッドの清拭、詳細なリストを用いたSIDSのチェックが実施されており高く評価されます。延長保育のなかで、迎えの遅い小さな子どもは抱かれるなど、淋しくならないよう配慮されています。

子育て支援

個人面談は保護者の都合に合わせ、事務室等の落ち着いた雰囲気のある部屋で行われています。チェックリストを作成し児童虐待が疑われるケースの早期発見に努めています。育児情報の提供、育児講座の隔月開催等、地域の子育て支援が積極的に行われています。一時保育は保護者の意見を取り入れ、統合保育が実施されています。

地域の住民や関係機関等との連携

関係機関からの情報の整理・分類については保護者等が利用しやすいような工夫が望まれます。近隣の年長者施設への訪問は年長者からは元気が出たと好評であり、良好な関係が伺えます。地域のボランティア活動として撥川の清掃が保育所行事に取り入れられており評価できます。保育実習等では受け入れ者用にマニュアルが用意され、実施されています。

運営管理

保育理念、基本方針は明文化されています。職員提案や保護者からの苦情を聞く場の定期的な設定・実施が望まれます。職員研修は、年間計画が立てられており、報告・周知も適切に行われています。給食だよりは献立とは別刷で季節の食の行事の情報を入れるなど、栄養士を園に配置した効果が現れており評価できます。不審者対策を含む実地訓練は各分野の関連機関と連携し計画的に行われています。

評価対象ごとの評価（概要）

子どもの発達援助

一人一人の子どもの状況に配慮した保育が展開されているか、保育にふさわしい環境が整っているかなどを評価したものです。

評価対象	評価結果
発達援助の基本	<p>計画・記録 行事ごとに保護者アンケートを取り、集計の掲示等もなされ、保護者からの要望等は具体的に保育計画の中に反映されています。年間を通して一貫した保育の実践が、指導計画の中に具体的に記述されています。3歳未満児クラスだけでなく全児に連絡帳があり、保護者との連携が図られています。園だより、クラスだより、給食だより等をカラーコピーで全家庭へ配布し、保護者に読んでもらえる工夫がなされています。</p> <p>会議 気になる子どもの会議が継続して開催され、全職員へ周知もされています。午睡の準備時に、園児が異年齢児のお世話をしして日常的に交流をもつ等の成果もあり、日々の保育に活かされています。</p>
健康管理・食事	<p>健康管理 事故防止のためのチェックリストが作成され、3ヶ月に1回の割合で保育士全員が自己チェックをしていることは評価できます。乳幼児検診は受診状況を確認していますが、今後は結果を把握することが望まれます。</p> <p>感染症 感染症発生時には全国の状況をインターネットから収集し、園内での感染症の記録は一覧表にして職員に回覧する等の取り組みがなされています。</p> <p>食事 除去食では、通常食とはトレーの色を別にし、名前の表示もされ、取り扱いを間違えないように、最善の注意が払われています。給食だよりがカラー印刷で毎月各家庭へ配布され、積極的な食育活動が行われています。給食担当者が各クラスを訪問し、食材の名称やその効果等について子どもたちとの会話を楽しみながら、喫食状況を確認しています。年間を通してミニ菜園で野菜やお米を育て、一升瓶の中で玄米を棒でつく「精米」を行う等のクッキング活動にも取り組んでおり評価できます。</p>
保育環境・保育内容	<p>保育環境 採光や換気等快適な生活環境が整備され、寝具やおもちゃ等の消毒もこまめになされています。各部屋には、年齢に合ったままごとコーナーや絵本コーナー等があり、子どもが自由に好きな遊びを楽しめ、戸外では、広い園庭で縄跳びや異年齢児との集団遊び等を思い切り楽しむことができます。牛乳パックを再利用した和紙づくりをし、アサガオの花でその和紙を染め、散歩で集めた紅葉した葉をはさんだ作品が飾られています。</p> <p>保育内容 気分が優れないと訴えた子どもにやさしく対応し、受けとめています。手作りの太鼓や鍵盤ハーモニカ等自由に楽器を楽しむ環境が用意されています。子ども達が表現活動を楽しんでいるとの保護者の感想が連絡帳に多く見られ、評価できます。子ども同士のけんかが起きた時、保育士が双方の言い分を静かに聞く対応がされていますが、日常の社会的ルールが身につく保育の取り組みが期待されます。</p> <p>人権・性差 差別用語マニュアルが作成され、年2回チェックリストを使って職員自らを啓発しており、性差に関する用語マニュアルも作成され、一人一人の職員が高い意識をもてる取り組みがなされています。</p> <p>乳児保育・延長保育・障害児保育 乳児保育では担当制がとられ、食事や排泄等、生活に関する世話は特定の保育士が行っています。離乳食は子どもの発達に応じて保護者と連絡を取り合いながら進められ、献立表も作られています。おもちゃの消毒やベッドの清拭、詳細なリストを用いたSIDSのチェックが毎日実施されており高く評価されます。延長保育の申込が多いですが、降園時に迎えの遅い小さな子どもは抱かれるなど、淋しくならぬよう配慮されており、おやつもアレルギー児への対応が必要な時は代替食を提供するなど、きめ細やかな連携がとられています。一時保育で障害児を受け入れています。保護者の了解を得て同年齢のクラスで過ごし、色々な生活経験を共にする統合保育が行われています。</p>

子育て支援

子育てに関する保育所と保護者との相互理解や、地域における子育て支援の取り組みなどを評価したものです。

評価対象	評価結果
入所児童の 保護者の育 児支援	保護者との関係・虐待 クラス懇談は年に2回、個人面談は保護者の都合に合わせて随時、事務室等の落ち着いた雰囲気の一部で行われています。児童虐待が疑われるケースに対して「乳児」「幼児」「保護者」別のチェックリストを作成し、早期発見に努めていることは評価されます。
地域の子 育て支援	地域支援・一時保育 育児情報の提供、毎月のホームページ更新や育児講座の隔月開催等、地域の子育て支援が積極的に行われています。一時保育の趣旨は全職員に理解されており、保護者の意見を取り入れ健全児と障害児を同じクラスで保育する統合保育が実施されています。

地域住民や関係機関等との連携

地域の最も身近な児童福祉施設としての役割を果たしているか、関係機関等との連携を図っているかなどを評価したものです。

地域の住民や関係機 関・団体との連携	地域での役割・その他機関との連携 関係機関からの情報で保護者に必要なものは掲示・配布されていますが、情報の整理・分類については保護者等が利用しやすいような工夫が望まれます。その他の機関との連携として近隣の年長者施設への訪問が定期的に行われ、年長者からは元気が出たと好評であり、良好な相互関係が伺えます。また行事の度に迷惑駐車をしないよう保護者に呼びかけ、近隣住民には行事開催のチラシの配布、掲示及び挨拶などで理解・協力を得ています。地域に対するボランティア活動として「撥川の清掃」「古紙回収」が保育所行事に取り入れられており、評価できます。
実習・ボラ ンティア	実習等の受入 保育実習、ボランティア参加者、職場体験実習、小学生体験学習等、受け入れ対象者に沿ったマニュアルが用意されるなど、それぞれの意義や趣旨に沿って行われています。

運営管理

保育に関する基本方針等が策定されているか、職員研修などの取り組みがなされているかなど、組織としての運営管理を評価したものです。

組織運営 基本方針	理念・方針 保育理念、基本方針は明文化されており、「入園のしおり」や掲示板に掲載・掲出し、周知・理解を図っています。 保育の質の向上・研修 職員提案や保護者からの苦情は、リーダー会議や職員会議で検討していますが、今後は提案や意見を聞く場の定期的な設定・実施が望まれます。 職員研修は、希望、研修実績、経験年数等を考慮して年間計画が立てられており、報告・周知・記録の閲覧も適切に行われています。
安全・衛生管理 情報提供 守秘義務の遵守	守秘義務・情報・安全 守秘義務の遵守については倫理規定が就業規則に定められ、職員会議で全職員へ周知されています。園だより、クラスだより、給食だよりはカラー印刷で保護者に情報提供されています。特に給食だよりは献立とは別刷で、人気献立の作り方や季節の食の行事を取り入れた情報の提供など、栄養士を園に配置した効果が顕著に現れた評価できる取り組みとなっています。事故防止、事故発生時の対応策やフローチャート等のマニュアル類が整備され、不審者対策を含む実地訓練は各分野の関連機関と連携し計画的に行われています。